

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成26年11月27日(2014.11.27)

【公表番号】特表2013-545391(P2013-545391A)

【公表日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-068

【出願番号】特願2013-537071(P2013-537071)

【国際特許分類】

H 04 S 5/02 (2006.01)

H 04 R 1/40 (2006.01)

H 04 R 3/00 (2006.01)

【F I】

H 04 S 5/02 Z

H 04 R 1/40 3 1 0

H 04 R 1/40 3 2 0 A

H 04 R 3/00 3 1 0

H 04 R 3/00 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月3日(2014.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アンビソニックス係数を含む高次アンビソニックスHOAオーディオ・データのためのデータ構造であって、当該データ構造は異なるHOAオーディオ・データ・ストリーム記述についての2Dおよび/または3D空間的オーディオ・コンテンツ・データを含み、当該データ構造は「3」より大きな次数をもつHOAオーディオ・データについても好適であり、当該データ構造はさらに、固定したまたは時間変化する空間位置からの単独オーディオ信号源データおよび/またはマイクロホン・アレイ・オーディオ・データを含むことができ、

前記異なるHOAオーディオ・データ・ストリーム記述は、異なるスピーカー位置密度と、符号化されたHOA波型、HOA次数およびHOA次元性のうち少なくとも二つとに関係しており、

あるHOAオーディオ・データ・ストリーム記述は表示サイトの明確に区別される領域に位置される密なスピーカー配置での表示のためのオーディオ・データを含み、別のHOAオーディオ・データ・ストリーム記述は前記表示サイトを囲むそれほど密でないスピーカー配置での表示のためのオーディオ・データを含む、

データ構造。

【請求項2】

前記密なスピーカー配置のための前記オーディオ・データは球面波および第一のアンビソニックス次数を表し、前記それほど密でないスピーカー配置のための前記オーディオ・データは平面波および/または前記第一のアンビソニックス次数より小さな第二のアンビソニックス次数を表す、請求項2記載のデータ構造。

【請求項3】

前記データ構造は、オーディオ・シーンのトラックが任意の時点に開始および終了できるシーン記述のはたらきをする、請求項1または2記載のデータ構造。

【請求項 4】

当該データ構造が：

- ・聴取領域の外側または内側のオーディオ源に関する関心領域；
- ・球面基底関数の規格化；
- ・伝搬の方向性；
- ・アンビソニックス係数スケーリング情報；
- ・アンビソニックス波型、たとえば平面か球面か；
- ・球面波の場合、デコードのための基準半径

に関するデータ項目を含む、請求項 1ないし 3 のうちいずれか一項記載のデータ構造。

【請求項 5】

前記アンビソニックス係数が複素係数である、請求項 1ないし 4 のうちいずれか一項記載のデータ構造。

【請求項 6】

当該データ構造が、一つまたは複数のマイクロホンについての方向および特性に関するメタデータを含むおよび／または単独源入力信号についての少なくとも一つのエンコード・ベクトルを含む、請求項 1ないし 5 のいずれか一項記載のデータ構造。

【請求項 7】

前記アンビソニックス係数の少なくとも一部が帯域幅削減され、それにより異なるHOA次数について関係するアンビソニックス係数の帯域幅が異なる(1 2 2 1 - 1 2 2 N)、請求項 1ないし 6 のうちいずれか一項記載のデータ構造。

【請求項 8】

前記帯域幅削減がMDCT処理(1 4 3 1 - 1 4 3 M)に基づく、請求項 7 記載のデータ構造。

【請求項 9】

請求項 1ないし 8 のうちいずれか一項記載のデータ構造のためにデータをエンコードし、配置する方法。

【請求項 10】

オーディオ表示の方法であって、少なくとも二つの異なるHOAオーディオ・データ信号を含む高次アンビソニックスHOAオーディオ・データ・ストリームが受領され、前記信号のうち少なくとも第一のものが表示サイトの明確に区別される領域に位置される密なスピーカー配置での表示のために使われ(2 3 1、2 3 2)、前記信号のうち少なくとも第二の、異なるものが前記表示サイトを囲むそれほど密でないスピーカー配置での表示のために使われる(2 4 1、2 4 2、2 4 3)、方法。

【請求項 11】

前記密なスピーカー配置のための前記オーディオ・データは球面波および第一のアンビソニックス次数を表し、前記それほど密でないスピーカー配置のための前記オーディオ・データは平面波および／または前記第一のアンビソニックス次数より小さな第二のアンビソニックス次数を表す、請求項 10 記載の方法。

【請求項 12】

前記表示サイトが映画館における聴取領域または着席領域である、請求項 1 もしくは 2 記載のデータ構造。

【請求項 13】

前記表示サイトが映画館における聴取領域または着席領域である、請求項 10 または 11 記載の方法。

【請求項 14】

請求項 10 または 11 記載の方法を実行するよう適応された装置。